

リーディングDXスクール事業

【実践事例】

相模原市立中野小学校

【取組内容】他者参照を中心とした「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

学習の導入で

総理大臣に選ぶなら？

どうして秀吉を選んだのかな？

子どもたちは、結果発表にワクワク！
学級全体の意見がすぐに分かるのも◎。
テーマがあることで「話し合いたい」「聴きたい」
が高まることにも繋がった。

聴きたい

学習のまとめで

キーワードと
画像を
つなげる

教科書やインターネットで
調べたことをもとに
スライドを増やしていく

子どもたちは定着度や興味関心に応じて、記録できる。
苦手な子もチャレンジできる。

〈6年 社会科〉

発達段階として他者を意識し始める高学年において、自分は正しいのか、周りはどのように考えているのかは学びの場においてもあり得ることであり、協働的な学びを育む素地として他者参照は重要だと考える。

そのために、他者参照を定期的に行える環境をつくり自己肯定感を高めながら、「学んだことを自分はこのようにまとめたい」という思いにつながるようにした。他者参照をすることで、互いを認め合ったり、友だちの学びを参考にしたりしながら学ぶ姿が見られるようになった。